

9:00-12:00

ワークショップ1 ラジオ波焼灼療法の限界—成績向上と安全性確保の工夫

司会：有井 滋樹（東京医科歯科大学肝胆膵・総合外科）
田中 正俊（久留米大学医療センター消化器内科）

W1-1	当科におけるラジオ波焼灼術（RFA）の成績	82
	椎名 秀一朗、吉田 英雄、小俣 政男（東京大学 消化器内科）	
W1-2	肝細胞癌に対する全身麻酔下経皮的ラジオ波凝固壊死療法の治療成績と合併症	82
	斎藤 明子、千葉 三千代、春山 航一、野沢 秀樹、清水 健、白鳥 敬子、片桐 聡、桂川 秀雄、山本 雅一、高崎 健（東京女子医科大学 消化器病センター）	
W1-3*	経皮的ラジオ波焼灼療法後再発及び合併症の部位別検討	83
	西野 隆平、山下 竜也、荒井 邦明、金子 周一（金沢大学医学部附属病院 消化器内科）	
W1-4	肝細胞癌に対する鏡視下熱凝固療法の治療成績—腹腔鏡的治療研究会における多施設共同研究	83
	坂口 浩樹 ¹ 、関 守一 ¹ 、辻 邦彦 ² 、寺本 研一 ³ 、鈴木 正敏 ⁴ 、木岡 清英 ⁵ 、東澤 俊彦 ⁶ 、佐藤 慎 ³ 、磯田 憲夫 ⁶ 、井戸 健一 ⁶ （ ¹ 大阪市立大学 肝胆膵病態内科学、 ² 手稲溪仁会病院 消化器病センター、 ³ 東京医科歯科大学 肝胆膵外科・総合外科、 ⁴ 三宿病院 第一外科、 ⁵ 大阪市立総合医療センター 消化器内科、 ⁶ 自治医科大学 消化器内科）	
W1-5	肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法の安全で確実な治療法の工夫と長期予後	84
	朝比奈 靖浩、泉 並木、土谷 薫、細川 貴範、梅田 尚季、上田 研、土居 史奈、中西 裕之、松永 光太郎、北村 敬利、黒崎 雅之、内原 正勝、三宅 祥三（武蔵野赤十字病院 消化器科）	
W1-6*	肝癌に対するラジオ波焼灼療法の合併症と特異再発症例の検討	84
	重松 宏尚、岩根 紳治、高橋 宏和、河口 康典、川添 聖治（佐賀県立病院好生館 内科）	
W1-7*	肝細胞癌における経皮的ラジオ波焼灼療法後の再発様式、合併症と予後	85
	黒松 亮子 ¹ 、安東 栄治 ¹ 、高田 晃男 ¹ 、福嶋 伸良 ¹ 、住江 修治 ¹ 、鳥村 拓司 ¹ 、田中 正俊 ² 、佐田 通夫 ¹ （ ¹ 久留米大学 医学部 消化器内科、 ² 久留米大学医療センター消化器内科）	
W1-8*	ラジオ波焼灼療法の重篤な合併症	85
	内藤 雅文、小野 亜紀子、池澤 賢治、岡林 祥代、清水 聡、林 義人、林 三保、水野 龍義、赤坂 智史、黒川 三佳、片山 和宏（大阪厚生年金病院 内科）	
W1-9	当科におけるRFAの成績向上と安全性確保の工夫	86
	岩崎 隆雄、小暮 高之、下瀬川 徹（東北大学病院 消化器内科）	
W1-10*	ナビゲーションシステムと人工腹水法を用いた経皮的RFAの治療成績	86
	清家 正隆 ¹ 、姫野 克郎 ¹ 、高橋 祐幸 ¹ 、本田 浩一 ¹ 、藤岡 利生 ¹ 、森 哲 ² 、山下 勉 ³ 、重松 利行 ³ （ ¹ 大分大学 医学部 消化器内科、 ² 森内科、 ³ 杉村記念病院 消化器内科）	
W1-11*	経カテーテル的肝動脈治療先行併用による経皮的ラジオ波焼灼療法(RFA)の治療とその安全性について	87
	久保 善嗣、祐徳 浩紀、飯田 洋三（社会保険小倉記念病院 消化器科）	
W1-12	ラジオ波焼灼療法における肝実質内圧上昇	87
	川本 智章 ¹ 、山内 篤 ¹ 、馬場 葉子 ² （ ¹ 埼玉医科大学 総合医療センター 消化器肝臓内科、 ² 三芳厚生病院）	
W1-13*	肝腫瘍ごとにオーダーメイド化したRFA通電方式—安全かつ確実性をめざして—	88
	安井 智明 ¹ 、大掛 馨太 ² 、相原 司 ¹ 、生田 真一 ¹ 、吉江 秀範 ¹ 、坂東 俊宏 ¹ 、菊地 勝一 ¹ 、光信 まさお ¹ 、岸 清彦 ^{1,3} 、山中 若樹 ¹ （ ¹ 明和病院 外科、 ² 明和病院 臨床工学室、 ³ 明和病院 内科）	
W1-14*	展開針を用いた肝癌ラジオ波熱凝固療法（RFA）の合併症とその予防対策	88
	堀部 俊哉、工藤 幸正、宮田 祐樹、平良 淳一、杉本 勝利、目時 亮、古市 好宏、釜本 寛之、清水 雅文、山田 昌彦、横井 正人、森安 史典（東京医科大学 消化器内科）	
W1-15*	肝細胞癌(HCC)に対するラジオ波焼灼療法(RFA)の合併症～Cool-tip type RFAの出力調節による合併症予防～	89
	池原 孝、和久井 紀貴、塩沢 一恵、高橋 政義、中島 早苗、生馬 晶子、萩澤 良美、篠原 正夫、永井 英成、渡邊 学、飯田 和成、住野 泰清、三木 一正（東邦大学医療センター大森病院 消化器内科）	

12:10-13:00

ランチョンセミナー 1

座長：國分茂博（順天堂大学医学部附属練馬病院消化器内科）
共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

LS1	安全な肝悪性腫瘍へのラジオ波焼灼療法 —合併症とその対策—	272
	大崎 往夫（大阪赤十字病院 第一消化器科） 古藤 和浩（九州大学 第三内科）	

13:10-13:55

特別講演

司会：高安 賢一（国立がんセンター中央病院放射線診断部）

特別	ゲノム・エピゲノムの異常を蓄積して進む肝癌の発生と浸潤・転移の病理学	57
	廣橋 説雄（国立がんセンター研究所）	

13:55-14:40

会長講演

司会：山岡 義生（(財)田附興風会医学研究所北野病院）

会長	肝癌の血流動態解析と治療への応用	56
	高安 賢一（国立がんセンター中央病院 放射線診断部）	

14:40-17:40

シンポジウム 進行肝細胞癌に対する治療開発—良質な臨床試験によるEBMの創造に向けて

司会：門田 守人（大阪大学大学院外科学講座消化器外科学）
古瀬 純司（国立がんセンター東病院肝胆膵内科）

S-基調講演	臨床試験の「質」とは？	66
	福田 治彦（国立がんセンター研究所薬効試験部）	
S-1	肝細胞癌患者を対象としたBAY 43-9006の第I相臨床試験	66
	古瀬 純司 ¹ 、石井 浩 ¹ 、中島 圭子 ² 、仲地 耕平 ¹ 、鈴木 英一郎 ¹ 、吉野 正曠 ¹ （ ¹ 国立がんセンター東病院肝胆膵内科、 ² バイエル薬品株式会社）	
S-2	肝細胞癌の分子標的薬開発における新しい臨床試験デザイン：血管新生阻害剤TSU-68の第I/II相試験	67
	金井 文彦 ^{1,2} 、寺谷 卓馬 ¹ 、建石 良介 ¹ 、佐藤 新平 ¹ 、藤島 知則 ¹ 、小尾 俊太郎 ³ 、川邊 隆夫 ^{1,4} 、椎名 秀一朗 ¹ 、吉田 晴彦 ¹ 、小俣 政男 ¹ （ ¹ 東京大学大学院 医学系研究科 消化器内科、 ² 東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター、 ³ 佐々木研究所附属 杏雲堂病院 肝臓科、 ⁴ 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部）	
S-3	肝外転移を有する肝細胞癌に対するFMP療法の第II相臨床試験	67
	池田 公史、奥坂 拓志、上野 秀樹、森実 千種（国立がんセンター中央病院）	
S-4	CDDPアイエール動注の第I/II相、後期第II相試験(DDP-H Study Group)	68
	吉川 正治 ¹ 、中村 仁信 ² 、市田 隆文 ³ 、井上 裕喜 ⁴ 、小野 尚文 ⁵ 、西村 恭昌 ⁶ 、長谷川 将 ⁷ 、淀野 啓 ⁸ 、谷川 久 ⁹ （ ¹ 千葉大学 大学院 医学研究院 腫瘍内科学、 ² 大阪大学 大学院 医学系研究科 放射線医学、 ³ 順天堂大学 医学部 附属静岡病院 消化器内科、 ⁴ 慈愛会今村病院 画像診断センター、 ⁵ 医療法人ロコメディカル江口病院 内科・消化器科、 ⁶ 近畿大学 大学院 医学研究科 放射線医学、 ⁷ 鹿児島大学 大学院 歯学部総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学、 ⁸ 財団法人鳴海研究所清明会 鳴海病院、 ⁹ 米国公益法人 国際肝臓研究所）	
S-5	進行肝癌に対するIFN併用化学療法の有用性に関する多施設共同研究—厚労科研(肝炎対策研究事業)—	68
	永野 浩昭 ¹ 、小尾 俊太郎 ² 、波多野 悦朗 ³ 、山下 竜也 ⁴ 、矢野 博久 ⁵ 、村上 卓道 ⁶ 、中村 仁信 ⁶ 、金子 周一 ^{4,5} 、山岡 義生 ³ 、高原 康行 ³ 、神代 正道 ⁵ 、小俣 政男 ² 、門田 守人 ¹ （ ¹ 大阪大学大学院 消化器外科学、 ² 東京大学大学院 消化器内科学、 ³ 京都大学大学院 消化器外科学、 ⁴ 金沢大学大学院 がん遺伝子治療学、 ⁵ 久留米大学医学部 病理学、 ⁶ 大阪大学大学院 放射線医学）	
S-総括1	奥坂 拓志（国立がんセンター中央病院肝胆膵内科）	

S-6	肝細胞癌に対する治癒的切除後の UFT 補助療法の有用性に関する RCT.....	69
	長谷川 潔 ¹ 、高山 忠利 ² 、今村 宏 ¹ 、佐野 圭二 ¹ 、菅原 寧彦 ¹ 、國土 典宏 ¹ 、幕内 雅敏 ¹ (¹ 東京大学 肝 胆膵外科、 ² 日本大学消化器外科)	
S-7	小肝細胞癌(HCC)に対するラジオ波焼灼術(RFA)とエタノール注入療法(PEIT)とのランダム化比較試験.....	69
	椎名 秀一郎 (東京大学消化器内科)	
S-8	肝細胞癌に対する炭素イオン線治療の第 I/II 相および第 II 相臨床試験.....	70
	加藤 博敏、山田 滋、安田 茂雄、鎌田 正、大藤 正雄、辻井 博彦 (放医研 重粒子医科学センター病院)	
S-9	肝細胞癌に対する陽子線治療の第 II 相試験.....	70
	河島 光彦 ^{1,4} 、古瀬 純司 ² 、西尾 禎治 ⁴ 、小西 大 ³ 、石井 浩 ² 、木下 平 ³ 、荻野 尚 ⁴ (¹ 国立がんセンター東 病院 放射線部、 ² 国立がんセンター東病院 肝胆膵内科、 ³ 国立がんセンター東病院 上腹部外科、 ⁴ 国 立がんセンター東病院 臨床開発センター 粒子線医学開発部)	
S-総括 2	池田 健次 (虎の門病院肝臓科)	

19:00-20:30

全員懇親会

9:00-9:35

教育講演 1

司会：神代 正道（久留米大学病理学教室）

- 教育 1 肝細胞癌へのアプローチ：世界の Consensus と Controversies58
 工藤 正俊（近畿大学 消化器内科）

9:35-10:10

教育講演 2

司会：清澤 研道（信州大学医学部第2内科）

- 教育 2 B型・C型肝炎ウイルスによる発癌の予防59
 小俣 政男（東京大学大学院医学系研究科消化器内科）

10:10-10:45

教育講演 3

司会：市田 隆文（順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科）

- 教育 3 肝細胞癌に対する生体肝移植60
 幕内 雅敏（東京大人工臓器移植外科）

10:45-11:45

特別企画 International Symposium

Current Issues for Nationwide Survey of Primary Liver Cancer among Korea, Taiwan and Japan

司会：Kiwamu Okita（Social Insurance Shimonoseki Kohsei Hospital）

- 特企-1 International Symposium of Current Issues for Nationwide Survey of Primary Liver Cancer among Korea, Taiwan and Japan61
 Kiwamu Okita（Superintendent, Social Insurance Shimonoseki Kohsei Hospital）
- 特企-2 Current Issues for Nationwide Survey of Primary Liver Cancer62
 Byung Ihn Choi（Department of Diagnostic Radiology, Seoul National University Hospital）
- 特企-3 Primary Liver Cancer In Taiwan63
 Chung-Kwe Wang¹, Ran-Chou Chen², Hoi-Wan Lo³, Pao-Huei Chen⁴（Division of Gastroenterology and Hepatology¹, Department of Internal Medicine and Radiology², Ren-Ai Branch, Taipei City Hospital, Taipei, Taiwan. Department of Hepato-Gastroenterology^{3,4}, Yuan' s General Hospital, Kaohsiung, Taiwan and Taipei Medical University）
- 特企-4 Current Issues regarding a Nationwide Survey of Primary Liver Cancer in Japan64
 Iwao Ikai（Department of Surgery, Graduate School of Medicine Kyoto University）

12:10-13:00

ランチョンセミナー 2

座長：門田 守人（大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学）

共催：大塚製薬株式会社

- LS2 進行肝細胞癌の治療－いまどこまで進んでいるか－272
 小尾 俊太郎（杏雲堂病院肝臓科）
 永野 浩昭（大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学）

14:40-16:00

問題症例検討会 1

司会：山崎 晋（国立病院機構栃木病院）
実藤 隼人（北九州総合病院臨床検査部・研究部）

症例 1-1 症例118
島上 哲朗¹、荒井 邦明¹、丸川 洋平²、加賀谷 尚史¹、酒井 佳夫¹、山下 竜也¹、水腰 英四郎¹、
酒井 明人¹、中本 安成¹、本多 政夫¹、金子 周一¹（¹金沢大学 医学部附属病院 消化器内科、²やわた
メディカルセンター）

症例 1-2 症例118
遠藤 幸丈¹、仲井 理²、安里 こずえ²、金児 潔²、熊本 新一²、芦田 慈子²、梶原 正章²、久保田 良浩²、
遠藤 清²、増田 道彦²（¹高砂西部病院 外科、²宇治徳洲会病院）

症例 1-3 症例119
入江 理恵¹、林 雄一郎²、金森 英彬³、西澤 俊宏³、樋口 肇³、多田 慎一郎³、斎藤 英胤³、日比 紀文³、
坂元 亨宇²（¹慶應義塾大学 医学部 病理診断部、²慶應義塾大学 医学部 病理学教室、³慶應義塾大
学 医学部 消化器内科）

症例 1-4 症例119
黒田 陽介¹、西原 雄之介¹、井口 友宏¹、相島 慎一⁵、田口 健一⁶、山下 洋市²、武富 紹信²、吉満 研吾³、
河野 善明^{1,4}、前原 喜彦²、恒吉 正澄¹（¹九州大学 大学院 形態機能病理学、²九州大学 大学院 消
化器・総合外科学、³九州大学 大学院 臨床放射線科学、⁴九州大学 大学院 生殖病態生理学、⁵浜の
町病院 病理、⁶九州がんセンター）

16:00-17:20

問題症例検討会 2

司会：金子 周一（金沢大学大学院医学系研究科消化器内科）
中野 雅行（国立千葉医療センター研究検査科）

症例 2-1 症例120
奥本 和夫、斎藤 孝治、小野寺 滋、石井 里佳、柄沢 哲、三條 麻衣、鈴木 明彦、三沢 慶子、芳賀 弘明、
西瀬 雄子、伊藤 純一、菅原 一彦、斎藤 貴史、富樫 整、河田 純男（山形大学 医学部 消化器病態制
御内科）

症例 2-2 症例120
甲斐 敬太¹、矢ヶ部 知美²、三好 篤²、神谷 尚彦²、宮崎 耕治²、徳永 藏¹（¹佐賀大学 医学部 病因病
態科学、²佐賀大学 医学部 一般・消化器外科）

症例 2-3 症例121
高柳 もとえ¹、田中 篤^{1,2}、石井 直樹¹、橋本 明美¹、伊藤 俊之¹、堀木 紀行¹、岡田 定¹、穂鷹 雄介³、
斎田 幸久³、鈴木 高祐⁴、藤田 善幸¹（¹聖路加国際病院 内科、²帝京大学 医学部 内科、³聖路加国
際病院 放射線科、⁴聖路加国際病院 病理）

症例 2-4 症例121
伴 大輔¹、尾島 英知⁵、女屋 博昭⁴、水口 安則³、阪本 良弘²、久野 博文¹、平岡 伸介⁵、小菅 智男²、
金井 弥栄⁵（¹国立がんセンター中央病院 臨床病理検査、²国立がんセンター中央病院 肝胆膵外科、
³国立がんセンター中央病院 臨床検査部、⁴国立がんセンター東病院 放射線部、⁵国立がんセンター研
究所）

18:00-19:00

イブニングセミナー 1

座長：奥坂 拓志（国立がんセンター中央病院肝胆膵内科）
共催：バイエル薬品株式会社

ES1 Molecular targeted therapies in hepatocellular carcinoma272
Josep M Llovet（Mount Sinai School of Medicine, NY, USA, Hospital Clinic Barcelona,
Spain）

9:00-10:00

ビデオセッション1 肝切除・肝移植—その基本と工夫1

司会：兼松 隆之（長崎大学医歯薬学総合研究科移植・消化器外科）
 国土 典宏（東京大学肝胆膵外科）

- V1-1 下大静脈背面の肝癌に対する後区域＋右尾状葉切除.....103
 石崎 彰、紀野 修一、渡邊 賢二、渡邊 一教、吉川 大太郎、鈴木 茂貴、唐崎 秀則、稲垣 光裕、河野 透、葛西 眞一（旭川医科大学 第2外科）
- V1-2 肝切除手技と最近の工夫—DS コーンチップ最適使用方法.....103
 水口 徹、桂巻 正、永山 稔、目黒 誠、信岡 隆幸、木村 康利、山口 浩司、古畑 智久、平田 公一（札幌医科大学 外科学第一講座）
- V1-3 肝静脈を重視した肝切除：selective vascular exclusion, venous-drainage-guided selective hepatectomy.....104
 調 憲¹、脇山 茂樹²、祇園 智信²、徳永 正則²、坂本 茂³、長家 尚²（¹麻生飯塚病院 消化器外科、²麻生飯塚病院 外科、³麻生飯塚病院 肝臓内科）
- V1-4 肝門部浸潤を伴う肝内胆管癌に対する門脈合併切除を伴う拡大右葉切除.....104
 七島 篤志、角田 順久、阿保 貴章、長崎 寿矢、竹下 浩明、日高 重和、澤井 照光、田中 賢治、福岡 秀敏、安武 亨、永安 武（長崎大学 大学院 腫瘍外科）
- V1-5 SVC occlusion balloon を用い人工心肺下に心房内腫瘍栓摘出を伴う肝細胞癌に対する肝切除.....105
 神山 俊哉¹、中川 隆公¹、中西 一彰¹、横尾 英樹¹、田原 宗徳¹、蒲池 浩文²、松下 通明³、古川 博之^{1,2}、藤堂 省¹（¹北海道大学 大学院 消化器外科・一般外科学、²北海道大学 大学院 置換外科・再生医学、³北海道大学 医学部 保健学科）

10:00-11:00

ビデオセッション2 肝切除・肝移植—その基本と工夫2

司会：竜 崇正（千葉県がんセンター）
 具 英成（神戸大学肝臓・移植外科）

- V2-1 両側門脈腫瘍栓合併多発肝細胞癌に対する門脈腫瘍栓切除を伴う拡大右葉切除術.....106
 杉本 武巳、岩崎 武、富永 正寛、福本 巧、楠 信也、木戸 正浩、尾形 哲、武部 敦志、田中 基文、木下 秘我、具 英成（神戸大学 肝臓・移植外科）
- V2-2 肝癌に対する腹腔鏡下肝部分切除術における手技の工夫.....106
 飯室 勇二、岡田 敏弘、山中 潤一、平野 公通、黒田 暢一、齊藤 慎一、麻野 泰包、杉本 貴昭、藤元 治朗（兵庫医科大学 第一外科）
- V2-3 自動縫合器を用いた腹腔鏡下外側区域切除術の定型化.....107
 若林 剛、新田 浩幸、佐々木 章、川村 英伸、船渡 治、高橋 正浩、武田 雄一郎、星川 浩一、藤田 倫寛（岩手医科大学第一外科）
- V2-4 左葉グラフト肝移植における過小グラフト克服のための工夫.....107
 居村 暁、池本 哲也、森根 裕二、藤井 正彦、副島 雄二、島田 光生（徳島大学 大学院 臓器病態外科学）
- V2-5 生体部分肝移植における血管・胆管再建の工夫.....108
 丸橋 繁、堂野 恵三、浅岡 忠史、濱 直樹、後藤 邦仁、宮本 敦史、武田 裕、永野 浩昭、梅下 浩司、門田 守人（大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科）

11:00-12:00

ビデオセッション3 肝動脈塞栓術・動注化療—その基本と工夫

司会：岡崎 正敏（福岡大学医学部放射線医学教室）
市田 隆文（順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科）

V3-1	肝動脈塞栓時におけるCTA-MIP画像表示の有用性.....109
堺 幸正 ¹ 、市来 真 ¹ 、羽生 雅夫 ¹ 、細貝 実 ² 、奥迫 謙治 ² 、那須 武久 ² 、岩澤 仁 ¹ 、大隈 智尚 ¹ 、南郷 峰善 ¹ 、 徳永 正弘 ¹ 、北山 聡明 ¹ 、西田 典史 ¹ 、松岡 利幸 ¹ 、中村 健治 ¹ 、井上 佑一 ¹ （ ¹ 大阪市立大学医学部 放 射線医学教室、 ² 大阪市立大学医学部附属病院中央放射線部）	
V3-2	肝癌診断におけるコーンビームCT画像の有用性.....109
大久保 裕直 ¹ 、國分 茂博 ¹ 、稲見 義宏 ¹ 、佐藤 信紘 ¹ 、京極 伸介 ² 、小川 正一 ² （ ¹ 順天堂大学 練馬病院 消化器内科、 ² 順天堂大学 練馬病院 放射線科）	
V3-3	肝細胞癌に対するSegmental Lipiodol-TAEの基本手技とガイディングシース使用の試み.....110
阪口 浩 ¹ 、田中 利洋 ¹ 、山本 清誠 ¹ 、森本 賢吾 ¹ 、井上 正義 ¹ 、吉川 公彦 ¹ 、穴井 洋 ² （ ¹ 奈良県立医科大 学 放射線科、 ² 四天王寺病院 放射線科）	
V3-4	大動脈留置型特殊リザーバー（システム-I）を用いた進行肝細胞癌に対する頻回分割的IVR治療.....110
板野 哲 ¹ 、久富 順次郎 ¹ 、永松 洋明 ² 、松垣 諭 ³ 、田尻 能祥 ⁴ 、山崎 三樹 ⁵ 、井上 欣也 ⁴ 、長岡 栄 ⁴ 、 秋吉 順史 ⁴ 、黒木 淳一 ⁴ 、佐田 通夫 ⁴ （ ¹ 久留米中央病院、 ² 公立八女総合病院、 ³ 戸畑共立病院、 ⁴ 久留米 大学第二内科、 ⁵ 社会保険久留米第一病院）	
V3-5	当院のTAEと動注化学療法の工夫.....111
小尾 俊太郎 ¹ 、増崎 寮太 ¹ 、菅田 美保 ² 、今村 潤 ² 、近藤 祐嗣 ² 、赤松 雅俊 ² 、山敷 宣代 ² 、吉田 英雄 ² 、 佐藤 新平 ² 、建石 良介 ² 、寺谷 卓馬 ² 、椎名 秀一郎 ² 、吉田 晴彦 ² 、川邊 隆夫 ² 、小俣 政男 ² （ ¹ 杏雲堂病 院 肝臓科、 ² 東京大学 医学部 消化器内科）	

12:10-13:00

ランチョンセミナー3

座長：工藤 正俊（近畿大学医学部消化器内科学教室）
共催：日本シエーリング株式会社

LS3	肝細胞癌診療アルゴリズムに基づくSPIO造影MRI活用のポイント
SPIO造影MRIの肝細胞癌診療における役割と留意点.....272	
村上 卓道（近畿大学医学部放射線医学教室放射線診断学部門）	
SPIO造影MRIの活用による肝細胞癌の治療方針決定	
泉 並木（武蔵野赤十字病院消化器科）	

14:40-17:20

パネルディスカッション1 IVR-CT（Angio-CT）は肝細胞癌の診断とTACEの成績向上に貢献したか？

司会：熊田 卓（大垣市民病院消化器科）
荒井 保明（国立がんセンター中央病院放射線診断部）

PD1-1	IVR-CT（MDCT）を用いたmulti-level, multi-phase studyによる肝細胞癌の診断とTACEにおける有用性の検討.....71
吉川 正治、行澤 斉悟、榎谷 佳生、岡部 真一郎、福田 浩之、江原 正明（千葉大学 大学院 医学研究 院 腫瘍内科学）	
PD1-2	動注CT併用による肝癌の画像診断.....71
荒井 邦明、山下 竜也、金子 周一（金沢大学 医学部附属病院 消化器内科）	
PD1-3	肝癌の診断およびTACEにおけるAngio-CTの有用性.....72
高木 慎太郎 ¹ 、相方 浩 ¹ 、茶山 一彰 ¹ 、豊田 尚之 ² 、伊藤 勝陽 ² 、板本 敏行 ³ 、浅原 利正 ³ （ ¹ 広島大学大 学院分子病態制御内科学、 ² 放射線医学、 ³ 外科学）	
PD1-4	IVR-CT使用TACEと非使用TACEの治療成績の比較検討.....72
釜本 寛之、堀部 俊哉、宮田 祐樹、工藤 幸正、平良 淳一、杉本 勝俊、目時 亮、古市 好宏、清水 雅文、 山田 昌彦、宮原 健夫、横井 正人、森安 史典（東京医科大学 消化器内科（第4内科））	

PD1-5	IVR-CT 使用前後の肝細胞癌の治療成績73 豊田 秀徳、熊田 卓、曾根 康博（大垣市民病院消化器科）
PD1-6	肝細胞癌に対する肝外供血路からの化学塞栓療法における IVR-CT の役割73 稲葉 吉隆 ¹ 、山浦 秀和 ¹ 、佐藤 洋造 ¹ 、荒井 保明 ² （ ¹ 愛知県がんセンター中央病院 放射線診断・IVR部、 ² 国立がんセンター中央病院 放射線診断部）
PD1-7	CTA/CTAP は TAE の予後を改善する74 小尾 俊太郎 ¹ 、増崎 亮太 ¹ 、菅田 美保 ² 、今村 潤 ² 、近藤 祐嗣 ² 、赤松 雅俊 ² 、山敷 宣代 ² 、吉田 英雄 ² 、佐藤 新平 ² 、建石 良介 ² 、寺谷 卓馬 ² 、椎名 秀一朗 ² 、吉田 晴彦 ² 、川邊 隆夫 ² 、小俣 政男 ² （ ¹ 杏雲堂病院 肝臓科、 ² 東京大学 医学部 消化器内科）
PD1-追加	「IVR-CT は肝癌の診断、治療成績の向上に寄与したか」統計学者の観点から74 山本 精一郎（国立がんセンターがん予防・検診研究センター情報研究部）
PD1-特別発言	松井 修（金沢大学放射線科）

18:00-19:00

イブニングセミナー 2

共 催 ： 大鵬薬品工業株式会社

ES2	トップジャーナルの編集長・査読員は何を求めているのか272 J. Patric Barron（東京医科大学国際医学情報センター）
-----	--

16:30-17:05

一般演題 肝癌の分子生物学1

座長：増田 友之(岩手医科大学第2病理)

- P-1 **肝細胞癌の血管新生因子 Angiopoietin-2 の解析と臨床応用**130
田中 真二、落合 高德、Mahmut Yaseen、工藤 篤、中村 典明、川村 徹、寺本 健一、有井 滋樹(東京医科歯科大学 肝胆膵外科)
- P-2 **B型肝炎ウイルス(HBV) 遺伝子型Cにおけるコアプロモーター領域変異と肝発癌との関連**130
菅内 文中¹、伊藤 清顕¹、田中 靖人²、坂本 友行¹、深海 登¹、日下部 篤¹、杉山 真也²、中尾 春寿³、折戸 悦朗¹、城 卓志³、溝上 雅史²(¹名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床分子内科学、²名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床分子情報医学、³名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床機能内科学)
- P-3 **パイロシークエンサーを用いた肝細胞がんにおけるDNAメチル化の検討**130
近藤 豊¹、長田 啓隆¹、田中 靖人²、折戸 悦朗³、溝上 雅史²、関戸 好孝¹(¹愛知県がんセンター研究所 分子腫瘍学、²名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床分子情報医学、³名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床分子内科)
- P-4 **高分化肝細胞癌におけるマイクロサテライト不安定性**131
田口 健一¹、宮下 要²、相島 慎一³、辻田 英司⁴、武富 紹信⁴、織田 信弥¹、前原 喜彦⁴、恒吉 正澄³(¹九州がんセンター 臨床研究部、²九州大学 院医 病態制御内科学、³九州大学 院医 形態機能病理学、⁴九州大学 院医 消化器・総合外科学)
- P-5 **HCV陽性肝細胞癌再発に関わる遺伝子の予測—残肝における線維化の程度からの再発に関わる遺伝子について**131
高木 恵子¹、高山 忠利¹、江角 真理子²、安田 英世³(¹日本大学 医学部 消化器外科、²日本大学 医学部 病理、³日本製粉中央研究所)

17:05-17:40

一般演題 肝癌の分子生物学2

座長：河田 純男(山形大学消化器病態制御内科学)

- P-6 **Stronger growth-inhibitory effect of IFN- β compared to IFN- α is mediated by IFN signaling pathway**132
Damdinsuren Bazarragchaa、永野 浩昭、中村 将人、和田 浩志、野田 剛広、丸橋 繁、宮本 敦史、武田 裕、梅下 浩司、堂野 恵三、門田 守人(大阪大学大学院 医学系研究科 外科学講座 消化器外科学)
- P-7 **肝細胞癌とその背景肝におけるIFNAR2bおよびIFNAR2cの発現解析**132
西森 博幸¹、辻 邦彦¹、長谷部 千登美²、幸田 弘信³、関谷 千尋⁴、真口 宏介¹(¹手稲溪仁会病院消化器病センター、²慶友会吉田病院、³幸田内科・消化器科クリニック、⁴札幌社会保険総合病院)
- P-8 **鉄調節とIFN- γ による肝細胞癌治療の可能性について**132
澤田 登起彦、岡田 としえ、窪田 敬一(獨協医科大学)
- P-9 **ヒト肝細胞癌組織においてapolipoprotein Eタンパクレベルは上昇する**133
横山 雄一郎¹、寺井 崇二¹、山崎 隆弘¹、黒川 典枝¹、岡 正朗²、沖田 極³、坂井田 功¹(¹山口大学医学部消化器病態内科学、²山口大学医学部消化器腫瘍外科、³下関厚生病院)
- P-10 **肝内結石症からの胆管癌発生に関連する癌関連分子の変動：免疫組織学的検討**133
板津 慶太^{1,2}、全 陽^{1,3}、佐々木 素子¹、二村 雄次²、中沼 安二¹(¹金沢大学 大学院医学系研究科 形態機能病理学、²名古屋大学 大学院医学系研究科 器官調節外科、³金沢大学附属病院 病理部)

16:30-17:05

一般演題 腫瘍マーカー 1

座長：青柳 豊（新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科）

P-11 初発肝細胞癌および再発肝細胞癌のスクリーニングにおける定期的腫瘍マーカー測定の有用性134
安東 栄治¹、黒松 亮子¹、田中 正俊²、高田 晃男¹、福島 伸良¹、住江 修治¹、黒木 淳一¹、長岡 栄¹、
田尻 能祥¹、秋吉 順史¹、井上 欣哉¹、鳥村 拓司¹、佐田 通夫¹（¹久留米大学消化器内科、²久留米大学
医療センター）

P-12 肝癌腫瘍マーカーの再発に及ぼす影響134
建石 良介¹、椎名 秀一朗¹、中川 勇人¹、大木 隆正¹、増崎 亮太¹、今村 潤¹、山敷 宜代¹、吉田 英雄¹、
赤松 雅俊²、小尾 俊太郎¹、寺谷 卓馬¹、吉田 晴彦¹、川邊 隆夫¹、小俣 政男¹（¹東京大学 消化器内科、
²杏雲堂病院）

P-13 肝癌の進展度評価、予後予測因子としての AFP L3 分画、DCP 測定の有用性134
山科 敬太郎、相方 浩、宇賀 公宣、高木 慎太郎、児玉 英章、丁 守哲、川上 由育、高橋 祥一、茶山 一彰
（広島大学大学院 分子病態制御内科学）

P-14 肝細胞癌診断時の腫瘍マーカーと予後についての関連性についての検討135
木全 崇之¹、西垣 洋一¹、林 秀樹¹、大西 沙緒里¹、大野 智彦¹、小木曾 淳二¹、鈴木 祐介¹、吉川 武志¹、
大西 隆哉¹、向井 強¹、杉山 昭彦¹、名倉 一夫¹、杉原 潤一¹、富田 栄一¹、山田 鉄也²（¹岐阜市民病院
消化器内科、²岐阜市民病院 中央検査部）

P-15 肝細胞癌の生物学的悪性度の指標としての AFP-L3 値の意義135
中西 一彰、神山 俊哉、中川 隆公、横尾 英樹、田原 宗徳、蒲池 浩文、松下 透明、藤堂 省（北海道大学
大学院 医学研究科 消化器外科・一般外科学分野）

17:05-17:33

一般演題 腫瘍マーカー 2

座長：奥田 博明（東京女子医科大学消化器内科）

P-16 肝細胞癌の診断および予後推定における AFP レクチン分画の再検討136
近藤 純史、熊田 卓、豊田 秀徳、桐山 勢生、曾根 康博、谷川 誠、久永 康宏（大垣市民病院消化器科）

P-17 治療後に AFP が正常化した肝細胞癌症例の治療前 AFP は生命予後に関与するか？136
能祖 一裕¹、植松 周二¹、白神 邦浩¹、岡本 良一¹、岩堂 昭太¹、河合 和歌子¹、梶川 直子¹、榊原 一郎¹、
神崎 洋光¹、大澤 俊哉²、池田 弘²、小林 功幸³、中村 進一郎³、三宅 康広³、田中 弘教²、坂口 孝作³、
白鳥 康史³（¹広島市立広島市民病院 内科、²岡山肝癌グループ、³岡山大学 消化器内科）

P-18 肝細胞癌切除例における術前 PIVKA-2 値と臨床病理所見、肝癌再発との関係136
新川 寛二¹、田中 宏¹、竹村 茂一¹、山本 訓史¹、裴 正寛¹、市川 剛¹、高台 真太郎¹、首藤 太一²、
広橋 一裕²、久保 正二¹（¹大阪市立大学 医学部 大学院 肝胆膵外科学、²大阪市立大学医学部附属病
院総合診療センター）

P-19 肝細胞癌症例における血中可溶性 MICA/MICB 測定の意味137
甲賀 啓介¹、竹原 徹郎¹、植村 彰夫¹、坂森 亮太郎¹、山口 真二郎¹、巽 智秀¹、大川 和良¹、考藤 達哉¹、
平松 直樹¹、加藤 道夫²、林 紀夫¹（¹大阪大学 医学部 消化器内科学、²国立病院機構 大阪医療セン
ター）

16:30-16:58

一般演題 非 B 非 C 肝癌の臨床的特徴 1

座長：高木 均（群馬大学大学院医学系研究科病態制御内科）

P-20 nonB nonC 肝癌肝切除例の臨床的特徴138
中原 英樹¹、田中 恒夫¹、松田 正裕¹、眞次 康弘¹、香川 直樹¹、漆原 貴¹、福田 康彦¹、北本 幹也²（¹県
立広島病院、²県立広島病院 消化器内科）

P-21 当科における非 HBV/HCV 関連肝癌症例の検討138
川下 浩、柴田 英貴、本吉 康英、楠本 浩一郎、藤本 真澄、福田 麻里子、宮明 寿光、後藤 貴史、
田浦 直太、西村 大介、市川 辰樹、濱崎 圭輔、中尾 一彦、江口 勝美（長崎大学 医学部・歯学部附属
病院 第一内科）

P-22	当科における非B非C肝細胞癌41例の臨床的検討138
	藤田 尚己、杉本 龍亮、浦和 尚史、山本 実香、三藤 留美、荒木 潤、堀池 眞一郎、田中 秀明、 竹尾 雅樹、黒田 誠、樋口 国博、石原 知明、中川 直樹、石田 聡、加藤 浩、岩佐 元雄、小林 由直、 生駒 次朗、垣内 雅彦 (三重大学 病態制御医学講座 消化器内科)
P-23	当院における非B非C型肝炎の臨床的特徴139
	長谷川 泉 ¹ 、平嶋 昇 ^{1,2} 、田中 義人 ¹ 、遠藤 雅行 ¹ 、松永 誠治郎 ¹ 、加藤 功大 ¹ 、糠谷 治彦 ¹ 、大野 智義 ¹ 、 榊原 健治 ¹ (¹ 社会保険中京病院 消化器科、 ² 半田東クリニック)

16:58-17:26

一般演題 非B非C肝癌の臨床的特徴2

座長：林 紀夫 (大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学)

P-24	非B非C肝癌切除症例における背景肝の検討140
	福嶋 伸良 ¹ 、中島 取 ² 、黒松 亮子 ¹ 、中村 徹 ¹ 、安東 栄治 ¹ 、高田 晃男 ¹ 、住江 修治 ¹ 、鳥村 拓司 ¹ 、 奥田 康司 ³ 、神代 正道 ² 、佐田 通夫 ¹ (¹ 久留米大学 医学部 消化器内科、 ² 久留米大学 医学部 病理 学教室、 ³ 久留米大学 医学部 外科)
P-25	非B非C型肝炎肝細胞癌の臨床的検討140
	三木 大樹、相方 浩、児玉 英章、木村 俊之、宇賀 公宣、高木 慎太郎、丁 守哲、今村 道雄、川上 由育、 高橋 祥一、茶山 一彰 (広島大学 分子病態制御内科学)
P-26	非B非C型肝炎に発生した肝細胞癌の臨床的特徴140
	倉光 智之、小松 眞史、銭谷 明、大谷 節哉、山下 達矢、細葉 美穂子 (市立秋田総合病院 消化器内科)
P-27	非B非C肝細胞癌の臨床像141
	福嶋 眞理恵 ¹ 、田邊 雄一 ¹ 、井上 直子 ¹ 、加藤 正樹 ¹ 、吉田 喜策 ² 、杉町 圭史 ³ 、池田 泰治 ³ 、竹中 賢治 ³ (¹ 福岡市民病院 内科、 ² 福岡市民病院 放射線科、 ³ 福岡市民病院 外科)

16:30-16:58

一般演題 画像診断1

座長：三浦 行矣 (医誠会病院消化器肝臓センター放射線系)

P-28	肝細胞癌の動脈血供給の変化；特に中分化から低分化において142
	浅山 良樹 ¹ 、吉満 研吾 ¹ 、入江 裕之 ¹ 、田嶋 強 ¹ 、平川 雅和 ¹ 、石神 康生 ¹ 、柿原 大介 ¹ 、武富 紹信 ² 、 西原 雄之介 ³ 、相島 慎一 ⁴ (¹ 九州大学 臨床放射線科学、 ² 九州大学 消化器・総合外科、 ³ 九州大学 形態機能病理、 ⁴ 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 病理)
P-29	肝腫瘍部／非腫瘍部肝実質インターフェイスにおける画像と病理（門脈域の変化）の対比142
	小坂 一斗 ¹ 、寺山 昇 ¹ 、小林 聡 ¹ 、眞田 順一郎 ¹ 、松井 修 ¹ 、中沼 安二 ² 、北川 清秀 ³ 、川森 康博 ³ 、 堀地 悌 ³ (¹ 金沢大学 放射線科、 ² 金沢大学 形態機能病理学、 ³ 厚生連高岡病院 放射線科)
P-30	3D Dual Imagingの肝腫瘍診断への応用142
	福田 浩之 ¹ 、行沢 斉悟 ¹ 、奥川 英博 ¹ 、研谷 佳生 ¹ 、吉住 博明 ¹ 、小林 哲 ¹ 、岡部 眞一郎 ¹ 、丸山 紀史 ¹ 、 吉川 正治 ¹ 、松谷 正一 ¹ 、江原 正明 ¹ 、税所 宏光 ¹ 、大藤 正雄 ¹ 、嶺 喜隆 ² 、山形 仁 ² (¹ 千葉大学 医学 部 腫瘍内科、 ² 東芝メディカル)
P-31	胆管3-D像を組み合わせた肝切除術前シミュレーションの有用性143
	斉藤 慎一、山中 潤一、飯室 勇二、黒田 暢一、平野 公通、岡田 敏弘、杉本 貴昭、麻野 泰包、藤元 治朗 (兵庫医科大学 第一外科)

16:58-17:26

一般演題 画像診断2

座長：村上 卓道 (近畿大学医学部放射線医学教室放射線診断学部門)

P-32	3次元補正機能を有するviewerによる読影時間の短縮-肝細胞癌例での検討-144
	上田 和彦 ¹ 、山田 鉄 ¹ 、渡辺 智治 ¹ 、藤永 康成 ¹ 、角谷 眞澄 ¹ 、佐藤 栄志 ² 、後藤 幸生 ² 、八木 裕子 ² (¹ 信 州大学医学部画像医学講座、 ² ピー・エス・ピー (PSP) 株式会社)

P-33	Levovist 造影超音波は、慢性肝炎患例における小結節の鑑別に有用である	144
	吉住 博明 ¹ 、丸山 紀史 ¹ 、奥川 英博 ¹ 、小林 哲 ¹ 、行澤 齊悟 ¹ 、岡部 真一郎 ¹ 、福田 浩之 ¹ 、吉川 正治 ¹ 、松谷 正一 ¹ 、江原 正明 ¹ 、税所 宏光 ¹ 、近藤 福雄 ² (¹ 千葉大学大学院腫瘍内科学、 ² 船橋中央病院病理)	
P-34	肝腫瘍に対する Cone-Beam CT Angiography の有用性の検討	144
	中井 資貴 ¹ 、巽 政仁 ² 、森 博司 ² 、佐原 伸也 ³ 、前田 雅子 ³ 、木村 誠志 ³ 、佐藤 守男 ³ (¹ 国保日高総合病院 放射線科、 ² 国保日高総合病院 画像診断センター、 ³ 和歌山県立医科大学 放射線医学教室)	
P-35	IVR-CT と肝ダイナミック CT の比較	145
	滝澤 大地 ¹ 、竹澤 二郎 ² 、高木 均 ¹ (¹ 群馬大学 病態制御内科、 ² 原町赤十字病院 内科)	

17:26-17:54

一般演題 画像診断 3

座長：上田 和彦 (信州大学医学部画像医学講座)

P-36	肝動脈造影下 CT (CTHA) における多血性偽病変の SPIO 造影 MRI 像	146
	新村 理絵子 ^{1,2} 、松井 修 ² 、小林 聡 ² 、真田 順一郎 ² 、寺山 昇 ² 、蒲田 敏文 ² (¹ 富山県立中央病院 放射線科、 ² 金沢大学 放射線科)	
P-37	SPIO 造影 MRI が局在特定に有用であった pedunculated hepatocellular carcinoma の一例	146
	山田 哲、上原 勝巳、古川 智子、長谷川 朋子、柳沢 新、渡辺 智治、松下 剛、黒住 昌弘、平瀬 雄一、川上 聡、金子 智喜、藤永 康成、百瀬 充浩、上田 和彦、角谷 眞澄 (信州大学 医学部 画像医学講座)	
P-38	肝外転移合併肝癌に対する PET-CT の有用性	146
	木村 俊之、相方 浩、宇賀 公宣、實藤 宏美、三木 大樹、高木 慎太郎、児玉 英章、丁 守哲、今村 道雄、白川 寛夫、川上 由育、高橋 祥一、茶山 一彰 (広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 分子病態制御内科学)	

16:30-17:05

一般演題 ラジオ波焼灼療法—合併症 1

座長：富田 栄一 (岐阜市民病院消化器内科)

P-39	経皮的ラジオ波焼灼療法後に後腹膜出血をきたした肝外突出型肝細胞癌の一例	147
	尾辻 健太郎、澤井 勇吾、真鍋 孔透、山内 治 (市立長浜病院消化器科)	
P-40	肝細胞癌に対するラジオ波焼灼治療後横隔膜ヘルニア症例の検討	147
	矢田 豊 ¹ 、平野 克治 ¹ 、安村 敏 ¹ 、時光 善温 ¹ 、河合 健吾 ¹ 、工藤 浩 ¹ 、中山 康弘 ¹ 、田尻 和人 ¹ 、峯村 正実 ¹ 、高原 照美 ¹ 、湯口 卓 ² 、長田 拓哉 ² 、塚田 一博 ² 、杉山 敏郎 ¹ (¹ 富山大学 医学部 第三内科、 ² 富山大学 医学部 第二外科)	
P-41	ラジオ波焼灼療法により散布型再発が疑われた肝細胞癌の 2 例	147
	馬場 葉子 ¹ 、川本 智章 ² 、山内 篤 ² 、屋嘉比 康治 ² 、星野 高伸 ³ 、糸山 進次 ⁴ (¹ 三芳厚生病院 内科、 ² 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科、 ³ 埼玉医科大学総合医療センター 肝胆膵外科、 ⁴ 埼玉医科大学総合医療センター 病理部)	
P-42	経皮的ラジオ波焼灼療法によりまれな腹腔内出血きたした 2 例	148
	本田 浩一 ¹ 、秦 順子 ¹ 、荒川 光江 ¹ 、長門 仁 ¹ 、福地 聡士 ¹ 、室 豊吉 ¹ 、平山 圭介 ² 、中村 雄介 ² 、森 哲 ³ 、清家 正隆 ³ (¹ 大分医療センター消化器科、 ² 大分医療センター 放射線科、 ³ 大分大学医学部消化器内科)	
P-43	ラジオ波熱凝固療法 (RFA) の合併症 (特に腹腔内出血) に関する検討	148
	山下 勉 ¹ 、森 哲 ² 、重松 利行 ¹ 、姫野 克郎 ³ 、高橋 祐幸 ³ 、清家 正隆 ³ (¹ 杉村記念病院 消化器内科、 ² 森内科医院、 ³ 大分大学医学部消化器内科)	

17:05-17:40

一般演題 ラジオ波焼灼療法—合併症 2

座長：関守一（大阪市立大学大学院肝胆膵病態内科学）

- P-44 肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼術による横隔膜損傷の2例149
熊谷 貴文¹、水田 敏彦¹、有尾 啓介¹、江口 有一郎¹、安武 努¹、尾崎 岩太²、藤本 一真¹（¹佐賀大学 医学部 内科学、²佐賀大学 保健管理センター）
- P-45 肝細胞癌に対するラジオ波焼灼術における胆管合併症の現状149
高橋 宏和、岩根 紳治、河口 康典、重松 宏尚、川添 聖治（佐賀県立病院 好生館 内科）
- P-46 腹腔鏡下肝癌局所治療における胆管損傷例の検討149
東澤 俊彦¹、磯田 憲夫¹、井戸 健一²、佐藤 慎¹、大竹 俊哉¹、藤枝 毅¹、菅野 健太郎¹（¹自治医科大学 内科学講座消化器内科部門、²自治医科大学 内視鏡部）
- P-47 ラジオ波焼灼療法により肝内血腫を形成した一例150
湧田 暁子、狩山 和也、岸田 雅之、東 俊宏（岡山市立市民病院）
- P-48 RFAによる肝機能への影響について150
田中 秀明¹、杉本 龍亮¹、浦和 尚史¹、荒木 潤¹、山本 実香¹、藤田 尚己¹、小西 正芳²、岩佐 元雄¹、小林 由直¹、垣内 雅彦¹、渡辺 省三²、足立 幸彦¹（¹三重大学 医学部 消化器・肝臓内科、²三重大学 保健管理センター）

16:30-16:58

一般演題 ラジオ波焼灼療法における工夫 1

座長：恩地 森一（愛媛大学大学院医学系研究科先端病態制御内科学）

- P-49 ラジオ波焼灼術の疼痛対策（フェンタニルの鎮痛効果に対する検討）151
高井 光治¹、西垣 洋一²、植松 孝広³、内木 隆文¹、林 秀樹²、二宮 空暢¹、川出 尚史¹、永木 正仁¹、冨田 栄一²、森脇 久隆¹（¹岐阜大学 医学部 消化器病態学、²岐阜市民病院 消化器内科、³県立岐阜病院 消化器内科）
- P-50 肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波熱凝固療法(RFA)における multi-needle insertion method の有用性について151
木村 達、大崎 往夫、喜多 竜一、西川 浩樹、池田 敦之、大鶴 繁、那須 章弘、齋藤 澄夫、松尾 裕央、西島 規浩、波多野 貴昭、坂本 康明、川上 尚人（大阪赤十字病院 消化器科）
- P-51 横隔膜直下肝細胞癌に対するラジオ波凝固療法での当科での工夫151
岩井 秀司、坂口 浩樹、藤井 英樹、安田 隆弘、小林 佐和子、中山 裕史、格谷 洋和、榎本 大、田守 昭博、羽生 大記、河田 則文、関守一（大阪市立大学 医学部 肝胆膵病態内科学）
- P-52 横隔膜直下の肝癌病変に対する人工胸水法併用経皮的ラジオ波焼灼術の安全性152
近藤 祐嗣、椎名 秀一朗、大木 隆正、増崎 亮太、近藤 慎太郎、今村 潤、建石 良介、柳瀬 幹雄、吉田 英雄、赤松 雅俊、金井 文彦、吉田 晴彦、川邊 隆夫、小俣 政男（東京大学 医学部 消化器内科）

16:58-17:26

一般演題 ラジオ波焼灼療法における工夫 2

座長：田中 克明（横浜市立大学附属市民総合医療センター・消化器病センター内科）

- P-53 人工胸腹水法導入後におけるラジオ波焼灼療法の有用性の検討153
木阪 吉保、広岡 昌史、上原 貴秀、日浅 陽一、恩地 森一（愛媛大学 第3内科）
- P-54 人工腹水併用ラジオ波焼灼療法における、腹水注入時の循環動態の検討153
福野 天、浦田 真里、玉木 克佳、清水 一郎、伊東 進（徳島大学 医学部 臓器病態治療医学講座）
- P-55 肝細胞癌に対するMRガイド組織内凍結治療の中期成績153
清水 匡^{1,2}、阿保 大介²、作原 祐介²、澤田 明宏²、宮坂 和男²（¹北海道大学 医学部 保健学科、²北海道大学病院 放射線科）
- P-56 非絶縁部長1cm針を用いたラジオ波焼灼療法の工夫154
狩山 和也、湧田 暁子、東 俊宏（岡山市立市民病院）

16:30-16:58

一般演題 肝動脈塞栓療法 1

座長：中村 健治 (大阪市立大学放射線科)

P-57 動注用アイエーコールの血中濃度と組織内濃度の関係に関する実験的検討.....155
池田 理、中曽根 豊、田村 吉高、山下 康行 (熊本大学大学院 放射線診断分野)

P-58 多血性肝腫瘍に対する肝動注用シスプラチン (アイエーコール) を用いた Lp-TAE における白金濃度の基礎的検討.....155
森本 賢吾、阪口 浩、田中 利洋、穴井 洋、山本 清誠、吉川 公彦 (奈良県立医科大学 放射線科)

P-59 肝細胞癌に対して粉末 CDDP を用いた肝動脈塞栓療法を行い、肺転移巣にも著効を認めた 2 例.....155
宇山 直樹¹、波多野 悦朗¹、前谷 洋爾²、磯田 裕義³、柴田 登志也³、内藤 雅人¹、安近 健太郎¹、藤井 英明¹、猪飼 伊和夫¹ (¹京都大学 医学部 消化器外科、²京都大学 医学部 画像診断部 核医学科、³京都大学 医学部 放射線部)

P-60 HCC に対する動注用アイエーコールを用いた TAE におけるチオ硫酸ナトリウム併用の有用性.....156
田村 吉高¹、池田 理¹、中曽根 豊²、河中 功一¹、山下 康行¹ (¹熊本大学 放射線診断科、²八代総合病院)

16:58-17:26

一般演題 肝動脈塞栓療法 2

座長：浅原 利正 (広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学)

P-61 動注用アイエーコール + リピオドール懸濁液による TAE により良好な治療効果の得られている大型肝癌の 2 例.....157
大庭 さやか¹、北本 幹也¹、山田 博康¹、今川 勝¹、今福 義博²、沖本 智昭²、木村 昭二郎²、相方 浩³、茶山 一彰³ (¹県立広島病院 消化器内科、²県立広島病院 放射線科、³広島大学 大学院 分子病態制御内科学)

P-62 肝細胞癌に対する動注用アイエーコールの使用経験.....157
藤本 正夫 (東濃厚生病院)

P-63 経肝動脈的化学塞栓療法の切除後再発肝癌に対する予後関連因子の検討.....157
浜崎 幸司¹、松元 成弘¹、高槻 光寿¹、江口 晋¹、川下 雄丈¹、兼松 隆之¹、坂本 一郎² (¹長崎大学 大学院 移植・消化器外科、²長崎大学 大学院 放射線科)

P-64 肝細胞癌切除後の肝内再発に対する Lipiodolization の意義.....158
伊藤 心二¹、武富 紹信¹、萱島 寛人¹、北川 大¹、播本 憲史¹、辻田 英司¹、山下 洋市¹、田嶋 強²、吉満 研吾²、前原 喜彦¹ (¹九州大学大学院 消化器・総合外科、²九州大学大学院 臨床放射線科)

16:30-16:58

一般演題 動注化学療法 1

座長：坂口 孝作 (岡山大学大学院消化器・肝臓・感染症内科)

P-65 進行肝細胞癌に対する動注化学療法の開発と現状.....159
山崎 隆弘、沖田 幸祐、松本 賢治、寺井 崇二、黒川 典枝、坂井田 功 (山口大学 医学部 消化器病態内科学)

P-66 シスプラチン動注化学療法が奏効した進行肝細胞癌の 1 例.....159
和栗 暢生、滝沢 一休、横尾 健、池田 晴夫、岩本 靖彦、相場 恒男、米山 靖、古川 浩一、五十嵐 健太郎、月岡 恵 (新潟市民病院 消化器科)

P-67 アイエーコール乳濁液動注療法の治療効果、及びアイエーコール懸濁液動注時との血中プラチナ濃度の比較検討.....159
内村 浩太郎、樋口 野日斗、梶原 英二 (新日鉄八幡記念病院 消化器科)

P-68 進行肝細胞癌に対するインターフェロン(IFN)併用肝動注化学療法 - CDDP,5-FU を用いた比較試験 -160
山下 竜也、荒井 邦明、金子 周一 (金沢大学 医学部 消化器内科)

一般演題 動注化学療法2

座長：三浦 義明（岩手医科大学第1内科）

- P-69 総肝動脈、固有肝動脈閉塞症例における IVR-CT を使用した one shot 動注化学療法161
上原 貴秀、広岡 昌史、木阪 吉保、日浅 陽一、恩地 森一（愛媛大学 第3内科）
- P-70 進行肝細胞癌に対する 5FU+ アイソボリンを用いた動注化学療法の治療成績161
西垣 洋一¹、冨田 栄一¹、林 秀樹¹、大西 沙緒里¹、大野 智彦¹、小木曾 淳二¹、鈴木 祐介¹、木全 崇之¹、
吉川 武志¹、大西 隆哉¹、向井 強¹、杉山 昭彦¹、名倉 一夫¹、加藤 則廣¹、山田 鉄也²（¹岐阜市民病院
消化器内科、²岐阜市民病院 中央検査部）
- P-71 経皮治療や肝動脈塞栓療法が困難な進行肝細胞癌に対するアイエーコール動注の検討161
村田 佳津子¹、真鍋 隆夫¹、甲田 洋一¹、岡 博子²、木岡 清英²、川崎 靖子²、中井 隆志²、山崎 修³（¹大
阪市立総合医療センター 放射線科、²大阪市立総合医療センター 消化器内科、³大阪市立総合医療セ
ンター 消化器外科）
- P-72 肝細胞癌に対するシスプラチン肝動注化学療法の治療成績162
川合 弘一¹、須田 剛士¹、五十嵐 正人¹、福原 康夫¹、田村 康¹、小林 真¹、野本 実¹、青柳 豊¹（¹新潟大
学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野、²新潟肝疾患研究会）

一般演題 進行癌手術1

座長：宮崎 耕治（佐賀大学医学部一般・消化器外科）

- P-73 B型肝硬変合併進行肝細胞癌に対する治療戦略ーラミブジン/アデフォビルの先行投与の意義163
江口 有一郎^{1,3}、水田 敏彦¹、熊谷 貴文¹、有尾 啓介¹、安武 努¹、三好 篤²、尾崎 岩太¹、藤本 一真¹、
小野 尚文³、江口 尚久³、宮崎 耕治²（¹佐賀大学 医学部 医学科 内科学、²佐賀大学 医学部 一
般・消化器外科、³医療法人コメディカル 江口病院）
- P-74 両葉多発性肝細胞癌に対する外科的治療163
池田 泰治¹、杉町 圭史¹、福嶋 真理恵²、田邊 雄一²、吉田 喜策³、富川 盛雅¹、是永 大輔¹、竹中 賢治¹
（¹福岡市民病院 外科、²福岡市民病院 内科、³福岡市民病院 放射線科）
- P-75 10cm以上の巨大肝癌に対する拡大肝切除の意義163
三好 篤、松山 悟、大塚 隆生、神谷 尚彦、森 倫人、北原 賢二、宮崎 耕治（佐賀大学 医学部 一般・
消化器外科）
- P-76 進行肝細胞癌に対して、外科切除後の補助免疫細胞療法は再発抑制効果があるか？第II相臨床試験164
清水 公一¹、片桐 聡¹、吉利 賢治¹、竹下 信啓¹、小寺 由人¹、有泉 俊一¹、大坪 毅人²、有賀 淳¹、
山本 雅一¹、高崎 健¹（¹東京女子医大消化器外科、²聖マリアンナ医科大学外科、³多摩南部病院外科）

一般演題 進行癌手術2

座長：島田 和明（国立がんセンター中央病院肝胆膵外科）

- P-77 術前診断に苦慮し2期分割の肝切除を施行した多発肝腫瘍の1例165
吉田 直、高山 忠利、山崎 慎太郎、渡邊 慶史、荒牧 修、及川 卓一、岡田 俊次、木村 友紀、森口 正倫、
中山 寿之、檜垣 時夫、井上 和人（日本大学 医学部 消化器外科）
- P-78 肝動脈塞栓術先行、Hassab手術併施ラジオ波焼灼術が奏功した、非代償性肝硬変を有する大型肝細胞癌の1例165
福原 賢治¹、鈴木 勃志²、横山 忠明¹、竹村 真一¹、長嶋 英幸¹（¹塩竈市立病院 外科、²塩竈市立病院
内科）
- P-79 高度閉塞性黄疸にて発症した肝管内発育型肝細胞癌の一切除例165
中村 典明、野口 典男、工藤 篤、黒川 敏昭、田中 真二、寺本 研一、有井 滋樹（東京医科歯科大学 肝
胆膵・総合外科）
- P-80 胆管内血腫により黄疸を来した肝細胞癌の1例166
西向 栄治、岸本 幸広、向山 智之、神戸 貴雅、謝花 典子、古城 治彦、川崎 寛中（山陰労災病院 内科）

16:30-16:51

一般演題 進行癌

座長：野浪 敏明（愛知医科大学消化器外科）

- P-81 多発肝細胞癌、門脈内腫瘍塞栓に対し、Vitamin K2 投与が奏功した 1 例167
早河 翼、建石 良介、望月 暁、梅木 清孝、富澤 裕、谷口 誠、田川 一海（三井記念病院 消化器内科）
- P-82 ビタミン K2 製剤とビタミン E 製剤の投与により腹膜播種の縮小を認めた肝細胞癌の 1 例167
大塚 敏之¹、萩原 聡¹、戸島 洋貴¹、吉田 弘明¹、高橋 哲史¹、長坂 一三¹、富岡 真一¹、安藤 哲²、
竹内 邦夫²、郡 隆之²、大野 順弘³（¹利根中央病院 内科、²利根中央病院 外科、³利根中央病院 病理科）
- P-83 フコイダン投与が著効した stage4b 肝細胞癌の一例167
高田 晃男¹、黒松 亮子¹、真島 康雄²、安東 栄治¹、福島 伸良¹、住江 修治¹、川口 巧¹、鳥村 拓司¹、
佐田 通夫¹（¹久留米大学 医学部 第二内科、²真島消化器クリニック）

16:51-17:19

一般演題 集学的治療 1

座長：山中 若樹（(医)明和病院外科）

- P-84 多発肝細胞癌に対する肝動注療法と局所療法の併用168
相原 司、安井 智明、坂東 俊宏、吉江 秀範、生田 真一、光信 正夫、山中 若樹（明和病院）
- P-85 肺、脾、空腸に転移し集学的治療により制御している肝細胞癌の 1 例168
姫野 克郎¹、清家 正隆¹、高橋 祐幸¹、井上 恵¹、織部 淳哉¹、藤岡 利生¹、太田 正之²、北野 正剛²、
山下 勉³、重松 利行³、森 哲⁴（¹大分大学 医学部 消化器内科、²大分大学 医学部 消化器外科、
³杉村記念病院 消化器内科、⁴森内科）
- P-86 Vp3, Vp4, Vv3 肝細胞癌に対する集学的治療168
岩崎 隆雄、小暮 高之、下瀬川 徹（東北大学病院 消化器内科）
- P-87 高度な胆管浸潤合併進行肝癌に対して肝管マルチステント挿入などの集学的治療が有用であった 1 例169
野島 浩司¹、水野 英一¹、角田 清志¹、西嶋 博司²、杉本 立甫³、喜内 哲雄³、原 泰将³（¹市立砺波総合
病院 放射線科、²市立砺波総合病院 放射線治療科、³市立砺波総合病院 内科）

17:19-17:47

一般演題 集学的治療 2

座長：原田 英治（独立行政法人国立病院機構東京病院 消化器科）

- P-88 集学的治療により発見から 4 年半生存している VV₃ 肝癌170
田村 尚之¹、長島 郁雄¹、加藤 賢一郎¹、和田 慶太¹、豊田 真之¹、井坂 太洋¹、三浦 文彦¹、吉田 雅博¹、
天野 穂高¹、尾形 等²、高田 晃一²、神武 裕²、竹下 浩二²、古井 滋²、高田 忠敬¹（¹帝京大学 医学部
外科、²帝京大学 医学部 放射線科）
- P-89 集学的治療が有効であった進行肝細胞癌の一例170
松垣 諭¹、鶴殿 弘貴²、今田 肇³、板野 哲⁴、八木 健司⁵、佐田 通夫⁶（¹医療法人共愛会戸畑共
立病院内科、²医療法人共愛会戸畑共立病院脳外科、³産業医科大病院放射線科、⁴久留米中央病院、⁵福
岡市民病院、⁶久留米大学病院第二内科）
- P-90 胆道出血を契機に発見された総胆管浸潤を伴った肝細胞癌の 1 例170
新井 雅裕、田代 淳、中尾 國明、三輪 純、松原 康朗、富田 高重、田上 靖、太田 裕彦（東芝病院 消化
器内科）
- P-91 胆道出血をきたし治療に難渋した肝切除後肝動脈瘤の 1 例171
松田 忠和¹、岩藤 浩典¹、渡辺 剛正¹、船曳 定実¹、和仁 洋治²（¹天和会 松田病院 外科、²倉敷中央
病院 病理）

16:30-16:58

一般演題 肝細胞癌・遠隔移転 1

座長：東 俊宏（岡山市立市民病院）

- P-92 UFT 内服により多発肺転移が消失した肝細胞癌の 1 例172
松居 剛志、辻 邦彦、西森 博幸、矢根 圭、桜井 康雄、姜 貞憲、真口 宏介（手稲溪仁会病院 消化器病センター）
- P-93 肝細胞癌肺転移に対する CPT-11 少量投与の効果172
新垣 直樹、玉井 秀幸、白木 達也、森 良幸、長谷川 裕子、吉田 岳市、出口 久暢、曲里 浩人、井上 泉、井口 幹崇、柳岡 公彦、有井 研二、岡 政志、清水 靖仁、一瀬 雅夫（和歌山県立医科大学 第二内科）
- P-94 肝癌の多発肺転移に対する肝動注化学療法（low dose FP 療法）が奏効した 2 例172
熊谷 公太郎¹、永田 賢治¹、宇都 浩文¹、岩満 章浩²、坂元 秀壮²、堀 剛²、井戸 章雄³、坪内 博仁⁴
（¹宮崎大学 医学部 第2内科、²宮崎医療センター病院 消化器・肝臓病センター、³京都大学 医学部 探索医療センター、⁴鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学）
- P-95 TAE 後多発肺転移が消失し切除しえた巨大肝癌の 1 例173
吉江 うらら¹、高山 尚¹、大山 達也¹、森 一世¹、新井 弘隆¹、小川 哲史¹、阿部 毅彦¹、高木 均²（¹前橋赤十字病院 消化器病センター、²群馬大学大学院病態制御内科）

16:58-17:26

一般演題 肝細胞癌・遠隔移転 2

座長：藤元 治朗（兵庫医科大学第1外科）

- P-96 短期間に急速増大し、骨、肺、リンパ節に転移した原発性肝細胞癌の 1 例174
伊藤 大、永松 良介、川村 梨那子、栗島 亜希子、藤山 徹、渡邊 実香、山下 博司、亀井 宏治、可児 弘行、福知 工、高橋 元、蘆田 潔（大阪府済生会中津病院 消化器内科）
- P-97 肝外転移合併肝細胞癌の予後と予後規定因子174
宇賀 公宣、相方 浩、木村 俊之、三木 大樹、高木 慎太郎、児玉 英章、丁 守哲、今村 道雄、川上 由育、高橋 祥一、茶山 一彰（広島大学 分子病態制御内科学）
- P-98 肝切除後生じた孤発性リンパ節転移の切除 3 年半後、剖検で他のリンパ節転移を認めなかった肝細胞癌の 1 例174
田中 智大¹、橋本 直明¹、奥田 純一²、鈴木 丈夫³、高倉 裕一¹、曾 絵里子¹、大久保 政雄¹、関川 憲一郎¹、松川 雅也¹、松浦 広²、関川 敬義²、是永 建夫³、万代 恭嗣⁴、岸田 由起子⁵、山崎 一人⁵、葉丸 一洋⁵
（¹東京通信病院 消化器科、²東京通信病院 外科、³東京通信病院 放射線科、⁴社会保険中央総合病院 外科、⁵東京通信病院 病理科）
- P-99 肝細胞癌リンパ節転移に対する外科的切除175
高橋 進一郎¹、木下 平¹、小西 大¹、中郡 聡夫¹、後藤田 直人¹、古瀬 純司²、石井 浩²（¹国立がんセンター東病院上腹部外科、²国立がんセンター東病院肝胆膵内科）

16:30-16:58

一般演題 総合スコア 1

座長：大崎 往夫（大阪赤十字病院 消化器科）

- P-100 当科における肝細胞癌の外科的治療の長期成績— JIS score の有用性について176
古田 一徳、板橋 浩一、片桐 寛之、高橋 禎人、石井 健一郎、島田 謙、吉田 宗紀、渡邊 昌彦（北里大学 医学部 外科）
- P-101 JIS スコア別治療成績からみた肝細胞癌に対する治療法の選択176
薄葉 輝之、石井 雄二、柴 浩明、孫 敬洙、野尻 卓也、宇和川 匡、北島 久視子、三澤 健之、石田 祐一、矢永 勝彦（東京慈恵会医科大学 外科）
- P-102 当科の肝細胞癌切除例の JIS 分類における検討（過去 10 年間の症例における検討）176
為佐 卓夫、坂本 和彦、岡 正朗（山口大学 医学部 消化器・腫瘍外科）
- P-103 肝細胞癌切除症例における同一術前 JIS score 内で組織学的門脈侵襲の生存率に与える影響177
松田 政徳、鈴木 哲也、河野 寛、藤井 秀樹（山梨大学 医学部 第一外科）

16:58-17:19

一般演題 総合スコア2

座長：山崎 修 (大阪市立総合医療センター消化器外科)

- P-104 肝細胞癌に対する JIS スコアからみた治療方針.....178
蒔田 富士雄¹、鴨下 憲和¹、小林 光伸¹、壁谷 建志²、松崎 豊² (¹国立病院機構西群馬病院消化器外科、²国立病院機構西群馬病院消化器科)
- P-105 肝細胞癌・新規病期分類の提案.....178
石井 浩¹、古瀬 純司¹、木下 平²、仲地 耕平¹、鈴木 英一郎¹、吉野 正曠¹、小西 大²、中郡 聡夫²、高橋 進一郎²、後藤田 直人² (¹国立がんセンター東病院 肝胆膵内科、²国立がんセンター東病院 上腹部外科)
- P-106 65歳以上の高齢者に対する肝切除術の安全性に関する検討.....178
磯 幸博、澤田 登起彦、北 順二、下田 貢、六角 丘、加藤 正人、窪田 敬一 (獨協医科大学 第二外科)

16:30-16:58

一般演題 肝発癌と予後

座長：石橋 大海 (国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター)

- P-107 ミラノ基準を逸脱する再発肝細胞癌のプロフィールの検討.....179
三好 健司、小林 功幸、中村 進一郎、三宅 康広、寺田 亮、庄司 凡、宮武 宏和、桑木 健志、高木 章乃夫、岩崎 良章、小橋 春彦、坂口 孝作、白鳥 康史 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 消化器内科学)
- P-108 C型肝硬変合併肝細胞癌の予後への肝組織中金属含量の影響に関する検討.....179
榎谷 佳生¹、岡部 真一郎¹、江原 正明¹、福田 浩之¹、行澤 齊悟¹、吉川 正治¹、湯川 雅枝²、鈴木 慶二³、税所 宏光¹ (¹千葉大学 大学院 腫瘍内科学、²放射線医学総合研究所、³群馬大学保健学科)
- P-109 C型慢性肝疾患の肝発癌に関する肥満、糖尿病の影響.....179
牛尾 晶¹、黒田 英克¹、館道 芳徳¹、及川 寛太¹、葛西 和博¹、近藤 公亮³、三浦 義明⁴、滝川 康裕¹、加藤 章信¹、増田 友之²、鈴木 一幸¹ (¹岩手医科大学 医学部 第一内科、²岩手医科大学 第二病理、³盛岡市立病院 消化器科、⁴岩手医科大学附属花巻温泉病院 内科)
- P-110 日本住血吸虫及びC型肝硬変を合併した肝癌の一例.....180
木原 優、松野 直徒、葛岡 健太郎、城島 嘉磨、今野 理、赤司 勲、中村 有紀、岩本 整、岩堀 徹、葦沢 龍人、長尾 桓 (東京医科大学八王子医療センター外科学第5講座)

16:58-17:26

一般演題 肝発癌の抑制

座長：岡上 武 (京都府立医科大学消化器病態制御学)

- P-111 B型肝細胞癌 (腹腔内破裂) 治療後に投与されたラミブジン(LAM)の2症例.....181
藤倉 美貴男¹、松岡 弘高¹、大川 敏久¹、山本 和弘² (¹北大阪病院、²大阪医科大学 放射線科)
- P-112 肝細胞癌合併B型肝炎に対するラミブジン投与症例の検討.....181
荒川 智宏、大村 卓味、狩野 吉康、赤池 淳、中野渡 正行、阿久津 典之、桑田 靖昭、山崎 克、佐藤 隆啓、豊田 成司 (札幌厚生病院 第3消化器科)
- P-113 IFN 著効後11年を経過し肝細胞癌の合併がみられたC型慢性肝炎の一例.....181
富山 恭行、大元 謙治、菅波 史、久保木 真、吉田 浩司、柴田 憲邦、吉岡 奈穂子、河瀬 智哉、山本 晋一郎 (川崎医科大学 肝胆膵内科)
- P-114 C型慢性肝炎に対するインターフェロン治療後に発症した肝細胞癌の検討.....182
平井 聡¹、荻野 英朗¹、富田 俊二¹、大幸 英喜¹、平松 活志¹、松田 充¹、里村 吉威¹、内山 明央²、三輪 淳夫²、野田 八嗣¹ (¹富山県立中央病院 内科、²富山県立中央病院 臨床病理科)

17:26-17:54

一般演題 肝細胞癌の予後解析

座長：竹中 賢治（福岡市民病院）

- P-115 肝細胞癌患者の長期生存に及ぼす因子の検討— 10年以上生存例の解析183
田邊 雄一¹、福嶋 真理恵¹、加藤 正樹¹、井上 直子¹、杉町 圭史²、池田 泰治²、吉田 喜策³、竹中 賢治²
(¹福岡市民病院 内科、²福岡市民病院 外科、³福岡市民病院 放射線科)
- P-116 時間依存型共変量を用いた肝細胞癌患者の予後因子の解析183
桑木 健志、小林 功幸、中村 進一郎、岩堂 昭太、宮武 宏和、三宅 康広、寺田 亮、三好 健司、庄司 凡、
高木 章乃夫、岩崎 良章、小橋 春彦、坂口 孝作、白鳥 康史（岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科
消化器・肝臓・感染症内科学）
- P-117 肝細胞癌に対する根治的治療後早期死亡例の検討183
林 秀樹¹、西垣 洋一¹、大西 沙緒里¹、大野 智彦¹、小木曾 淳二¹、鈴木 祐介¹、木全 崇之¹、吉川 武志¹、
大西 隆哉¹、向井 強¹、杉山 昭彦¹、名倉 一夫¹、杉原 潤一¹、富田 栄一¹、山田 鉄也²（¹岐阜市民病院
消化器内科、²岐阜市民病院 中央検査部）
- P-118 肝細胞癌治療後の再発状況とその治療に関する検討184
木全 崇之¹、西垣 洋一¹、林 秀樹¹、大西 沙緒里¹、大野 智彦¹、小木曾 淳二¹、鈴木 祐介¹、吉川 武志¹、
大西 隆哉¹、向井 強¹、杉山 昭彦¹、名倉 一夫¹、杉原 潤一¹、富田 栄一¹、山田 鉄也²（¹岐阜市民病院
消化器内科、²岐阜市民病院 中央検査部）

16:30-16:58

一般演題 肝癌の再発予防 1

座長：西口 修平（兵庫医科大学肝胆膵科）

- P-119 C型肝炎患者に対するインターフェロン療法による肝細胞癌再発の抑制効果185
宮武 宏和、小林 功幸、岩崎 良章、中村 進一郎、三好 健司、桑木 健志、庄司 凡、寺田 亮、三宅 康広、
高木 章乃夫、小橋 春彦、坂口 孝作、白鳥 康史（岡山大学 医学部・歯学部附属病院 消化器内科）
- P-120 HCV陽性肝癌根治後インターフェロン療法の有用性の検討185
丁 守哲、木村 俊之、三木 大樹、宇賀 公宣、實藤 宏美、山科 敬太郎、高木 慎太郎、児玉 英章、
今村 道雄、川上 由育、高橋 祥一、茶山 一彰（広島大学 分子病態制御内科学）
- P-121 肝細胞癌切除例再発時 JIS スコア解析に基づいた術後 IFN/Ribavirin 併用療法の意義185
山中 潤一、飯室 勇二、平野 公通、黒田 暢一、岡田 敏弘、齋藤 慎一、杉本 貴昭、麻野 泰包、
藤元 治朗（兵庫医科大学 第一外科）
- P-122 血小板減少を伴う肝硬変合併肝細胞癌において脾摘術は強力な補助療法である—脾摘後長期 follow up の検討—186
緒方 俊郎¹、奥田 康司¹、守永 暁生¹、吉田 純¹、安永 昌史¹、石川 博人¹、内田 信治¹、佐藤 英博²、
木下 壽文¹（¹久留米大学 医学部 外科、²共愛会共立病院 外科）

16:58-17:26

一般演題 肝癌の再発予防 2

座長：久保 正二（大阪市立大学大学院肝胆膵外科学）

- P-123 分岐鎖アミノ酸の経口投与は肝細胞癌局所治療例の長期予後を改善する187
土居 史奈、黒崎 雅之、梅田 尚季、細川 貴範、上田 研、中西 裕之、土谷 薫、北村 敬利、松永 光太郎、
朝比奈 靖浩、内原 正勝、泉 並木（武蔵野赤十字病院）
- P-124 十全大補湯による肝細胞癌再発予防効果の検討187
河野 寛、土屋 雅人、松田 政徳、藤井 秀樹（山梨大学 医学部 第1外科）
- P-125 C型肝炎変合併肝細胞癌（結節型、VpOVvO）患者の肝切除後の再発および生命予後と術後 ALT 値の関係につ
いて187
宮川 薫¹、多羅尾 和郎²、大川 伸一¹、上野 誠¹、天野 歩¹（¹神奈川県立がんセンター 消化器内科、²た
らお内科、消化器科医院）
- P-126 肝細胞癌患者の再発における経時的腫瘍マーカーの意義188
岩堂 昭太、小林 功幸、桑木 健志、中村 進一郎、三宅 康広、三好 健司、庄司 凡、宮武 宏和、
岩崎 良章、小橋 春彦、坂口 孝作、白鳥 康史（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器・肝臓・感
染症内科）

一般演題 肝内胆管癌の診断と治療 1

座長：嶋田 紘（横浜市立大学消化器病態外科）

- P-127 小型肝内胆管癌の2例189
三澤 一仁¹、武田 圭佐¹、大川 由美¹、田口 和典¹、佐野 秀一¹、高田 明生²（¹市立札幌病院 外科、²市立札幌病院 病理部）
- P-128 肝内胆管腺扁平上皮癌の一例189
齊藤 信夫¹、城 健二¹、鬼塚 伸也^{1,3}、犬尾 浩之¹、宇賀 達也¹、谷口 堅^{1,3}、辻 孝¹、辻 博治¹、新野 大介²、伊藤 正博^{2,3}、宮下 光世¹、藤岡 ひかる^{1,3}、石橋 大海^{1,3}（¹国立病院機構長崎医療センター 外科、²国立病院機構長崎医療センター 臨床検査科病理、³国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター）
- P-129 特発性門脈圧亢進症肝に発生した肝内胆管癌の1切除例189
久野 博文¹、尾島 英知⁴、佐野 力²、梶原 崇弘²、平岡 伸介⁴、伴 大輔¹、女屋 博昭³、小菅 智男²、金井 弥栄⁴（¹国立がんセンター中央病院 臨床検査病理、²同肝胆膵外科、³同放射線診断部、⁴国立がんセンター研究所 病理部）
- P-130 腫瘍形成型肝内胆管癌の超音波造影所見190
水口 安則¹、高安 賢一²（¹国立がんセンター中央病院 臨床検査部、²国立がんセンター中央病院 放射線診断部）

一般演題 肝内胆管癌の診断と治療 2

座長：藤岡 ひかる（国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター）

- P-131 進行肝内胆管癌に対する塩酸ゲムシタピン併用動注化学療法の4例の検討191
丸本 芳雄¹、山崎 隆弘¹、岩本 拓也¹、横山 雄一郎¹、寺井 崇二¹、黒川 典枝¹、権藤 俊一²、坂井田 功¹（¹山口大学 医学部 消化器病態内科、²山口大学 医学部 附属病院 病理部）
- P-132 肝内胆管癌に対する適切な手術術式の検討とGFP (gemcitabine+5-FU+CDDP) 化学療法の可能性191
山下 洋市、武富 紹信、萱島 寛人、北川 大、播本 憲史、辻田 英司、原田 昇、内山 秀昭、吉住 朋晴、前原 喜彦（九州大学大学院 消化器・総合外科）
- P-133 肝内胆管癌における長期生存の要因と治療戦略191
半田 寛、島津 元秀、上田 政和、田辺 稔、河地 茂行、北島 政樹（慶應義塾大学 医学部 外科）
- P-134 肝内胆管癌の治療方針の検討192
宮本 敦史、永野 浩昭、堂野 恵三、中村 将人、和田 浩志、吉岡 慎一、野田 剛広、丸橋 繁、武田 裕、梅下 浩司、門田 守人（大阪大学大学院 外科学講座 消化器外科学）
- P-135 高度進行肝内胆管癌に対する治療戦略192
星本 相淳¹、杉岡 篤¹、守瀬 善一¹、藤田 順子¹、加藤 充純¹、池田 匡宏¹、堀口 明彦²、宮川 秀一²（¹藤田保健衛生大学 医学部 消化器第一外科、²藤田保健衛生大学 医学部 消化器第二外科）

16:30-16:58

一般演題 原発性肝悪性腫瘍 1

座長：若林 剛（岩手医科大学第一外科）

- P-136 肝血管肉腫に対して集学的治療が有効であった症例 193
田中 弘教¹、三宅 正展^{1,2}、西田 知弘¹、高島 弘行¹、八木 孝仁²（¹津山中央病院 内科、²岡山大学医学部附属病院 肝胆膵外科）
- P-137 剖検で診断しえたびまん性肝血管肉腫の一例 193
田中 正剛¹、千住 猛¹、山下 尚毅¹、本村 健太¹、小柳 年正¹、大屋 正文²、黒田 陽介³、相島 慎一³、下田 慎治⁴、坂本 茂¹（¹飯塚病院 肝臓内科、²飯塚病院 病理科、³九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学、⁴九州大学病院 第1内科）
- P-138 肝と肺に同時多発性に発症した類上皮血管内皮腫の1例 193
矢倉 道泰、朝井 章、田中 晃久、井利 雅信、時田 元、上司 裕史、原田 英治（NHO 東京病院 消化器科）
- P-139 化学療法を繰り返した肝原発内分泌細胞癌の1例 194
金田 章子¹、具嶋 敏文¹、相島 慎一²、土屋 丹二³、坂本 典子¹、高崎 智子⁴、田中 博文⁵、徳光 陽一郎⁶、高橋 和弘¹（¹国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 肝臓科、²国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 病理、³国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 消化器科、⁴国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 健康医学センター、⁵国家公務員共済組合連合会 千早病院 内科、⁶宇佐中央内科病院）

16:58-17:26

一般演題 原発性肝悪性腫瘍 2

座長：岡 正朗（山口大学大学院消化器・腫瘍外科学）

- P-140 肝原発が疑われた神経内分泌腫瘍の1例 195
濱中 洋平、鈴木 研裕、西尾 梨沙、住吉 辰朗、林 直輝、嶋田 元、大東 誠司、柵瀬 信太郎、西尾 剛毅、小野寺 久（聖路加国際病院）
- P-141 原発性肝平滑筋肉腫の1例 195
和田 有希¹、永松 洋明¹、牛島 知之¹、石田 祐介¹、光武 良崇¹、佐谷 学¹、吉田 博¹、島松 一秀²、平城 守³、佐田 通夫⁴（¹公立八女総合病院 内科、²公立八女総合病院 病理、³公立八女総合病院 外科、⁴久留米大学 第2内科）
- P-142 C型慢性肝炎に合併した肝悪性リンパ腫の一例 195
住江 修治、黒松 亮子、安東 栄治、高田 晃男、福嶋 伸良、鳥村 拓司、佐田 通夫（久留米大学 医学部 第2内科）
- P-143 肝細胞癌術後に肝原発悪性リンパ腫を発症した1例 196
辻田 英司¹、武富 紹信¹、萱島 寛人¹、北川 大¹、原田 昇¹、播本 憲史¹、山下 洋市¹、内山 秀昭¹、吉住 朋晴¹、下田 慎治²、吉満 研吾³、前原 喜彦¹（¹九州大学 大学院 消化器・総合外科、²九州大学 大学院 病態修復内科、³九州大学 大学院 臨床放射線科）

16:30-16:58

一般演題 興味深い肝癌 1

座長：神代 正道（久留米大学病理学教室）

- P-144 腺腫様過形成結節内部よりの段階発癌を観察しえたとと思われる肝細胞癌症例 197
池田 大樹¹、守瀬 善一¹、杉岡 篤¹、藤田 順子¹、星本 相淳¹、加藤 充純¹、池田 匡宏¹、溝口 良順²、加藤 良一³（¹藤田保健衛生大学 医学部 肝脾外科、²藤田保健衛生大学 医学部 病理部、³藤田保健衛生大学 医学部 放射線科）
- P-145 AFP-L3分画の上昇を契機に発見された内部に多段階的発育過程を有する直径15mmの肝細胞癌の一例 197
玄田 拓哉¹、阿部 聡司¹、岩永 明人¹、夏井 正明¹、姉崎 一弥¹、本間 照¹、関根 輝夫¹、原 秀範²（¹新潟県立新発田病院 内科、²原消化器内科医院）
- P-146 非B非C型肝細胞癌に多中心性発癌、多段階発癌を認めた1例 197
青木 優¹、及川 卓一¹、山崎 慎太郎¹、荒牧 修¹、金本 彰¹、桧垣 時夫¹、井上 和人¹、杉谷 雅彦²、高山 忠利¹（¹日本大学 医学部 消化器外科、²日本大学 医学部 病理学）

P-147	CTA 所見が乏血性を保ったまま、CTAP 所見が濃染から 6 ヶ月の経過で perfusion defect に変化した高分化癌の症例	198
	金 守良 ¹ 、井本 勉 ¹ 、安藤 健治 ¹ 、三田 敬二 ¹ 、婦木 秀一 ¹ 、洪 紘寿 ¹ 、福田 勝美 ¹ 、林 祥剛 ² (¹ 神戸朝日病院 消化器科、 ² 神戸大学 国際交流センター 遺伝病統御学)	

16:58-17:26

一般演題 興味深い肝癌 2

座 長 : 金 守良 (神戸朝日病院)

P-148	径 55mm の高分化型肝細胞癌の 1 切除例	199
	加茂 知久 ^{1,2} 、一和多 雅雄 ¹ 、田中 和彦 ¹ 、西井 竜彦 ¹ 、志村 一馬 ¹ 、田中 隆 ¹ 、及川 卓一 ² 、高山 忠利 ² 、根岸 七雄 ³ (¹ 東十条病院外科、 ² 日本大学医学部消化器外科、 ³ 日本大学医学部心臓血管外科)	
P-149	TAE 後の動脈血流欠損域にみられた、門脈を栄養血管とした中分化型肝細胞癌の一例	199
	真田 拓 ¹ 、富田 学 ¹ 、小坂 星 ¹ 、野ツ俣 和夫 ¹ 、登谷 大修 ¹ 、田中 延善 ¹ 、宮山 士朗 ² (¹ 福井県済生会病院 内科、 ² 福井県済生会病院 放射線科)	
P-150	約 2 ヶ月の経過で急速に増大した肝細胞癌の 1 剖検例	199
	楠元 寿典 ¹ 、永田 賢治 ¹ 、蓮池 悟 ¹ 、宮内 俊一 ¹ 、中村 憲一 ¹ 、藤本 千夏 ¹ 、宇都 浩文 ¹ 、井戸 章雄 ² 、林 克裕 ³ (¹ 宮崎大学医学部 第 2 内科、 ² 京都大学医学部附属病院探索医療センター、 ³ 宮崎大学医学教育推進センター)	
P-151	自然退縮傾向を示した肝細胞癌の 1 切除症例	200
	荒川 悠佑、森根 裕二、藤井 正彦、居村 暁、副島 雄二、池本 哲也、森 大樹、金本 真美、島田 光生 (徳島大学大学院臓器病態外科学)	